

技術情報シート

1. 技術の名称	フィルタプレスを用いた浄水汚泥有効利用
2. 技術の内容	浄水過程で発生する汚泥を、フィルタプレスを用いることにより無薬注で清澄なる液と固形分(ケーキ)に固液分離できる。ケーキは低含水率で取扱性の良好な固形分となるため、次工程で破碎設備や乾燥設備を設けることで、園芸用培土やグラウンド等の埋め戻し用の土として、浄水汚泥有効利用が可能となる。
3. 技術の概要	【技術の目的・用途】 他の方法と比較し、浄水汚泥をフィルタプレスを用いることにより無薬注で処理可能となり、且つ、排出ケーキが低含水率となることから、廃棄物が削減できる。また、次工程の設備を設けることで、有効利用が可能となる。下図事例は、フィルタプレスの次工程に破碎機を設置し、それにより排出ケーキを破碎し、スクリーンにより粒径を揃え品質を保つシステムの例である。スクリーンの目を通過せず残るものは、循環して破碎を再度実施する制御をしたものである。 【技術の特長】 フィルタプレスを用いることで、無薬注の浄水汚泥を高圧で搾る事ができるため排出ケーキの含水率を低くすることが可能となり、次工程処理の負荷も低減でき、有効利用可能とさせる。 【実績】 A 県水道局(浄水場取水能力 370,000m³/d):排水処理設備 B 市水道局(浄水場取水能力 123,650m³/d):排水処理設備 【価格又はその問い合わせ先】 下記7. 問合せ窓口・担当者をご参照下さい。
4. 技術の分類	
①用途分類	産業系廃棄物処理、リサイクル
②対象廃棄物	紙・段ボール、食品生ごみ、電池・鉛バッテリー、廃油、その他(浚渫汚泥、活性汚泥)
③提供役務	機械・機器販売
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	浄水場が存在する国全般
6. 検索キーワード	フィルタプレス、浄水汚泥、ケーキ、有効利用、固液分離

7. 問合先窓口・担当者

株式会社 栗田機械製作所

電話:06-6582-3001

URL:<http://www.kurifil.co.jp/>